

日本アースバッグ協会 出張ワークショップ事前資料

【出張ワークショップとは？（以下、出張WS）】

出張WSとは、日本アースバッグ協会の主催するアースバッグ建築ワークショップをあなたの土地で行う企画です。

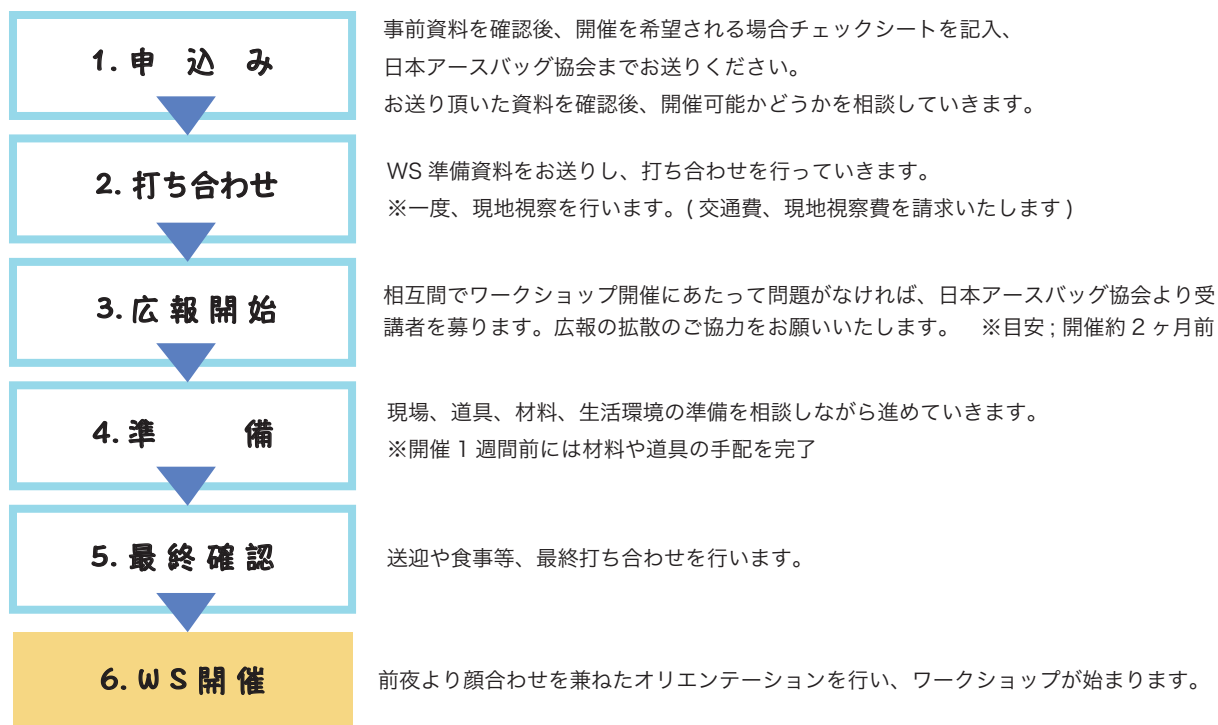
宿泊先や食事の用意のできる生活環境があることや現場の事前セッティングを行っていただく等いくつか条件もございます。

本来自分でアースバッグを制作するのであれば、アースバッグの技術者や人員の募集、情報収集、材料手配など、ご自身で準備・手配しなければなりません。

しかし、日本アースバッグ協会のワークショップをあなたの土地で開催することで、日本アースバッグ協会のhow toや宣伝ツールを利用でき、躯体の人件費を削減することができ、制作オーナーの負担を軽くして、より気軽にアースバッグ制作を始めることができます。

ワークショップを開催するに当たり、制作物や土地の状態、生活環境等いくつか条件もありますが、共に良いワークショップをつくりあげていければと思います。

【申込～開催までの流れ】



【ワークショップ中のスケジュール】

前日
(正午前後)

18時より顔合わせを兼ねたオリエンテーションを行います。
※準備のため、現場スタッフが前入りする場合があります。

1日目

~

8日目

基本 8時～17時に作業を行います。
(天候をみて中1日休み、1日座学を行います)
AM7:00-7:30 朝ごはん
AM8:00-12:00 午前作業
PM12:00-1:00 昼ごはん、昼休憩
PM13:00-17:00 午後作業
PM19:00- 夕飯

予備日

ワークショップ中に躯体が上棟しなかった場合、
アフター作業を行い、躯体上棟を目指す場合があります。
天候や参加人数をみて開催を現地で相談します。

【開催条件と相談事項】

《アースバッグ建築ワークショップ開催地の条件》

- ・10～15名の生活環境および宿泊場所があること（男女ドミトリーの宿泊場所、調理場、風呂、トイレ、大広間等）
 - ・躯体（構造部分）制作費がある方
- ※もともとDIYをしている場所などの場合は費用を抑えられることもありますが、
材料、道具、重機レンタル（コンボ、ダンプ）等における費用として、新規の場合で50万円が目安です。
- ・制作物は3m～4mドーム（扉や窓等のデザインは後相談）
- ☆一緒に協力してワークショップを作っていく方

《相談事項》

- ・ワークショップ期間中の食事提供（料理班）について
 - ・ワークショップの事前の材料手配や現場セッティングについて
- ※必要に応じて食事や現場準備スタッフを派遣することも可能です

【その他、注意事項】

- ・WSは受講者数が最小遂行人数に達してからの開催決定を判断いたします。
- ・WS中では受講者の技術習得に力を入れているため、4mドームだと躯体が完成するとは限りません。参加人数を考慮し、ドームのサイズを設定すれば期間内に完成させることも可能です。
- ・ワークショップでは躯体のみの制作になります。
セルフビルドで仕上げる場合、電話やメール等で相談に乗ることも可能ですし、日本アースバッグ協会よりアースバッグビルダーを紹介・派遣して仕上げることも、アースバッグ施工店に依頼することも可能です。